５．６つの重要課題の論点整理

エネルギーベストミックスの新しい姿を明らかにするためには、省エネルギー、再生可能エネルギー、資源・燃料、原子力の達成すべき目的（ミッション）と優先課題を、明確にする。更に、これらの共通の基盤となる電力システム、エネルギー・環境産業についての、ミッションと優先課題も明らかにする。

以下、六つの重要課題について、ミッションと短期・中期・長期の優先課題を示す。

（１）省エネルギー：社会的な意識改革、ライフスタイルの変革とエネルギー需要構造改革への挑戦

【ミッション】

・生活の快適さや経済成長と両立する、持続可能な省エネルギー実現
・民生、運輸、産業ごとの処方箋の実行

【短期、中期、長期の戦略における優先課題】

～短期：技術と製品に裏打ちされた需要家主体のエネルギー需要管理の開始

・省エネ消費（ＨＥＭＳ・ＢＥＭＳ[1]、高効率空調、ＬＥＤ照明等の高効率照明等）の加速
・省エネ投資（省エネ住宅・工場・ビルなど）の促進
・需要家による電力投資（分散型電源、蓄電池、電気自動車等）の促進
・省エネ製品開発・製造の加速
・見える化の促進（スマートグリッド、スマートメーターなど）と料金メニューの多様化、これによるライフスタイルの変革
・グリーン・イノベーションにも資する地球温暖化対策のための税の導入

～中期：需要家主体のエネルギー需要管理の普及

・建築物・住宅の省エネ化の本格化
・需要家が参加する需給管理システムの普及
・省エネ技術開発の加速
・省エネ産業の台頭
・省エネシステムの海外展開

～長期：グリーン・イノベーションの実現

・新技術に基づく省エネ経済社会構造の実現
・省エネ産業の確立
・課題解決型社会システムの海外展開と国際貢献

---

[1] HEMS（Home Energy Management System）：住宅のエネルギー管理システム 、BEMS（Building Energy Management System）：建物のエネルギー管理システム。